

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
佐野商工会議所
TEL(0283)22-5511代
FAX(0283)22-5517
毎月1回1日発行 定価50円
(購読料は会費の中に含まれております)
編集発行人 ▶ 亀田好二
印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
The SANO
Chamber of Commerce and Industry

議員・会員の存在価値を高めよう

佐野商工会議所会頭 亀田好二

当所会頭・副会頭



副会頭 島田嘉内

会頭 亀田好二



副会頭 矢島堅司

副会頭 落合喜行

副会頭 平岩壯夫

平成十九年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。当所第二十四期執行部は「会員事業所に事業経営に役立つ魅力ある情報サービスの提供ができる発信基地づくり」を事業運営方針に掲げ、引き続き推進してまいります。

①「議員・会員の存在価値を高める活動」

②「議員・会員・職員との交流・親睦活動」

③「議員・会員・市民の憩いの場(サロン)としての会館運営を図る活動」

④「まちづくり事業及び地域産業の振興活動」

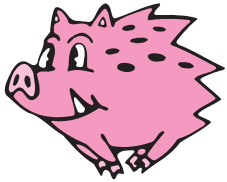
⑤「議員、会員、市民の声を代弁した提言活動」

⑥「中小企業等の経営支援を促進する活動」

⑦「財政基盤強化、事業推進体制強化、事務の生産性向上」

⑧「その他」

亥年に生まれて



今年亥年です。当所役員・議員の中で亥年生まれの次の2人の方々に、新年の抱負を伺いました。



常議員 藤沼正道
(朝日建設株式会社)
昭和22年8月27日生

今年亥年です。昔から猪突猛進という言葉がある様に、良くも悪くも積極的に行動的な意味あいのある干支とされています。現在の様な政治混乱期、そして格差社会による弱者切り捨ての時代には、何を信じて良いのか、誰を信じて良いのか判りづらい時代です。



議員 白澤幸治
(税理士法人白澤会計事務所)
昭和22年12月3日生

今年早いもので五回目の年男、すなわち選任を迎えるわけですが、丁度そのような年に税理士会の支部長を仰せつかることになりました。

我々税理士会も規制緩和など種々の問題を抱え、非常に難しい時代になってきており、支部会員の意見を如何にして上部組織に伝えるかが苦慮するところです。ただ選ばれた以上最善を尽くすつもりです。

中小企業界の発展に尽力

商工中金から感謝状を受賞



昨年十二月十日、商工中金から佐野商工会議所に対して、商工中金創立七十周年を記念して、中小企業界の発展に尽力した功績が認められ表彰された。

当所では、商工中金足利支店長を参事として委嘱している他、同支店との取引事業所の親交及び連携を図る目的で、昭和四十八年十二月、佐野商工中金親交会を

当所議員の変更

佐野商工会議所の議員に変更がありましたのでお知らせします。

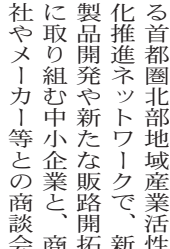


議員 関根茂氏
佐野海陸物産市場株
取締役社長

両毛地区産業イノベーション協議会

両毛地域内の佐野・足利・館林・桐生・太田市並びに五市の商工会議所で構成している「両毛地域産業イノベーション協議会」は二月二十二日(木)、東京都にある東京国際フォーラムで開催される「首都圏北部地域ビジネスマッチング商談会in東京2007」に参加する。

ものづくりの「わざ」を紹介2/22(木) 当所常議員事業所・株東輝が出席



両毛地区産業イノベーション協議会



ものづくりの「わざ」を紹介2/22(木) 当所常議員事業所・株東輝が出席

関東経済産業局長と 両毛五市商工会議所が懇談

脇本眞也関東経済産業局長と両毛五市商工会議所会頭との懇談会が、昨年十一月二十八日に桐生商工会議所で開催され、当所から亀田会頭が出席した。



両毛五市商工会議所が懇談

経営者の手帳から



「鉄工所」という社名から「一体、何をしている会社か?」と思われる方が多いかと思いますが、弊社がプラスチック金型の製造を始めてから五十年が経とうとしており、また私が社業に従事してから三十年以上経過しております。

この間、社会的には昭和四十八年の「第一次オイルショック」、昭和六十一年の「プラザ合意後の急激な円高」そして平成四年の「バブル景気の崩壊」と激変の時期があり、弊社にとりましても大変苦しい局面が数多く訪れました。そしてその苦境を乗り切る為に、社内に新技術を導入し、それに対応した業務革新、作業改善を行い、それらを基に新たな営業活動を展開する事によって、幸運にも今日まで辿り着く事ができたと言つのが現在の実感であり、今後も続くと思われやすい状況をかき分け、打開していくかを考える毎日です。

その毎日の考えの中心にあるのが弊社の社是である三つの事柄で、それは「固定観念、既成概念の打破」、「既知は有限、未知は無限」、「自主自律」であり、多分に抽象的ではありますが、製造業という業務上で考えると「何事も自然界の法則に従いつつ、勇気を持って原理・原則を貫く」と解釈しながら社業に当たっております。

常議員 小林秀明
(株)小林鉄工所代表取締役社長
から午後五時。お問い合わせは栃木県商工労働観光部工業振興課(☎0281-623133)まで。(金尾)

社会保険相談1/18(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室 協力事業所 社会保険委員会佐野支部・佐野北支部、佐野商工会議所